

| 学年 | コース | 教科 | 科目 | 類型 | 必・選 | 単位数 |
|----|-----|----|----------|----|-----|-----|
| 1 | C | 国語 | 国語総合（古典） | 全 | 必修 | 2 |

講座のねらい

古典を学習する意義を理解し、多くの古典作品に触れることで、それぞれの時代における人々のものの感じ方や考え方、行動様式などを学び、古典を鑑賞する能力を育てます。さらに、古文・漢文読解のための基礎知識を身につけ、文章を読解する力を養います。

使用教材及び問題集

『新編 国語総合』（東京書籍）
『カラー版 新国語便覧』（第一学習社）
『カラー版 新国語便覧 準拠ノート』（第一学習社）

教科書による授業が中心です。古典教材の精読を通して、内容を的確に読みとり、理解する力を養います。また、読解に必要な知識を習得するため、古文単語や古典文法、漢文の句法や故事成語などを学んでいきます。さらに、古典文法の知識を定着させるために、演習を行います。

講座の到達目標

1. さまざまなジャンルの古典作品に親しみ、基礎知識や読解力を身につける。
2. 古典文法・古典単語・古典常識・漢文の訓読や句法を理解し、習得する。
3. 古典を学ぶことで、幅広い視野と教養を身につける。

評価の観点・テスト・課題など

定期考査を中心に、授業態度、ノート・課題の提出状況、小テストの結果などから総合的に評価します。古典文法や古文単語、漢文の句法などについての小テストを随時行いますので、積極的に取り組んでください。ノート・課題の提出については期限を厳守することを心がけて下さい。

備考

必要に応じて補習を行います。

授業の計画

1 学期 学習計画および学習内容

〈教科書単元〉

古文編

「児のそら寝」(宇治拾遺物語)

「絵仏師良秀」(宇治拾遺物語)

〈古典文法〉

用言の活用

係り結び

2 学期 学習計画および学習内容

〈教科書単元〉

古文編

「亀山殿の御池に」(徒然草)

「奥山に、猫またといふものありて」(徒然草)

漢文編

「訓読の基本」

「故事」

〈古典文法〉

用言の活用

助動詞

3 学期 学習計画および学習内容

〈教科書単元〉

古文編

「折々のうた」万葉集・古今和歌集 他

「芥川」(伊勢物語)

漢文編

「論語」学ぶということ

〈古典文法〉

助動詞

和歌の修辞